

『望む』 作：ポチ子

『望む』 作：ポチ子

私を望んでくれる人は多分いる。

友達とかいないわけじゃないし、

家族とも仲いいし。

孤独を感じたことなんて、

ほとんどないかもしれない。

いつも人の中で生きてきた。

それはとても幸せな事なんだろう。

でも、生きていく中で、

必要とされてない。

そう感じることもあって。

私の周りには励ましてくれる人も、

笑わせてくれる人も、

悩みを聞いてくれる人も、

いっぱいってほどじゃないけど、いるのに。

どうでもいい人の、

どうでもいい言葉ばかりが心に残る。

認めてくれない誰かを気にして、

笑えなくなる自分が嫌いだ。